

地球と笑おう! 隣人(中国・アジア)と創る「環境の長城」

ECOENERGY

●発行:NPO法人 エコエナジー・プロジェクト <http://www.ecoenergy-pj.net/>

NPO 法人 エコエナジー・プロジェクトニュースレター No.1 2006.10

CONTENTS

- ★地球経営の危機と良き種蒔き/角田識之 …page 1~2
- ★中国エネルギー事情/楊仲慶 …page 3
- ★真の国際人を目指すには凡事徹底から/宮本ゆかり …page 4
- ★光合成ライブ・美咲さん 上海公演! …page 5~6



■ 地球経営の危機と 良き種蒔き

●はじめまして

こんにちは。NPO 法人エコエナジープロジェクトの理事長を務めております臥龍(ウオロン)こと角田識之と申します。通常は臥龍で通っておりますので、本誌でも臥龍と自称させていただきます。臥龍の本業は経営コンサルタントです。かれこれ25年間、企業経営の世界にタッチして参りました。その間、経営には大小様々な単位があることに気付かされました。例えば、人生経営・家庭経営・企業経営・自治体経営・国家経営・地球経営などです。単位の大小はあっても、良い経営の原理原則は何ら変わることがないことも、合わせて知りました。

角田識之当 NPO 理事長・・・愛媛県松山市生まれ。大手コンサルティング会社で経営コンサルタントの経験を積み、1987年独立。経営思想家兼感動経営コンサルタントとして活躍中。現在、「(株)ハイネット・コンサルティング」代表取締役、アジア太平洋事業家ネットワーク「APRA(エープラ)」議長。



●趨勢予測

その一つが、「趨勢予測(すうせいよそく)」です。漢字で書くと大変難しいような感じですが、要は、「間に合う内に手を打ちましょう!」ということです。「人生経営」このままだと健康を損なうと思えば、飲み過ぎに注意しましょうとなります。「家庭経営」ご主人の収入が減れば、奥様は家計の支出を絞ります。「企業経営」このままだと会社は倒産となれば、売り上げを強化するか、思い切って経費を節減します。そのためには各々、健康診断の結果、収入の減額、資金繰りの状況など、「ニュースに敏感」になることが、的確に手を打つ第一歩となります。

例えば9月のソウル出張中に、臥龍は次のニュースを見て、背筋が凍りつきました。「この夏、瞬間的ですが、北極点まで船で行けるようになったこと」「北極くまが、絶滅危険種に指定されたこと」です。趨勢予測ができれば、次のことを思われることでしょう。「このままでは、今世紀中に人類が絶滅危険種になってしまう」「私たちの子供や孫が餓死する可能性がある危険領域に入った」

●三つの種まき

地球経営、生命の経営の危機です。「間に合う内に手を打ちましょう!」「非難をするのではなく、自分たちの足元から、出来ることから始めましょう!」地球経営の最大の病因は、「温暖化」です。過去に蒔いた種がいま花となる。「良因良果・悪因悪果」、これまた経営の原理原則です。

エコエナジープロジェクトは、皆さまのご支援のもと、私たちの子供や孫の世代のために、次の三つの「良因種蒔き」をしたいと思っています。



1. 中国やアジアのエコエナジー比率の向上

大気や海により繋がった日本は、中国の影響をダイレクトに受けます。中国の環境問題は私たちの未来の問題なのです。臥龍は、縁あって本プロジェクトの中心となるツオンチン(楊仲慶)と義兄弟になりました。ツオンチンが代表を務めますマイウェイ技研は、「電気エネルギーの変換技術」で世界のトップを走っています。この技術が、石油・石炭から風力・太陽などのエコエネルギーへの転換と省エネの推進を底支えています。「地球温暖化」の阻止に向けて、一次エネルギーのエコ化を啓蒙して参ります。

2. 大都市のビジネススタイルやライフスタイルの変化を促進

国の経済発展の規模に外部からブレーキを掛けることは困難でしょう。内部の気づきを待たねばなりません。しかし、経済発展の質を変える協力はできると思います。物やエネルギーを大量消費する「モア&モア」から、物やエネルギーの使用を抑えつつ、知恵や心の価値で右肩上がりの経済成長を実現する「セーブ&エンジョイ」への切り替えが必要です。セーブ&エンジョイ視点での、ビジネススタイルやライフスタイルの実践を促進して参ります。

3. 未来の歴史問題の創造

確かに、日本とアジアの間には、過去の「歴史問題」が蔽に存在します。しかし未来の歴史問題を創るのは、私たちの世代の役目だと思っています。中国やアジアにおける友好の草の根ネットワークとしての役割を、全うして参ります。

●楽しくエコ

当面は、横浜と上海を結んだ「都市とエコエナジー」をテーマに、楽しく深掘りをして参ります。難行苦行の眉間にしわを寄せたエコでは、多くの方が参画してくれません。「美感創遊」の気持ちで“楽しくエコ”をやりたいと思っています。アートを軸に、学生や子供たちの参加もいただきながら、楽しく「都市におけるエコエナジー比率の向上」を見つめていきたいと思っています。

その第一弾が、日本のシンガーソングライター美咲さんが提唱・実践する「光合成ライブ」です。太陽光で再生バッテリーに蓄電したエネルギーを使っのコンサートです。おもしろいと思われませんか？まずは上海の大学でコンサ



ートを開催します。そして志ある学生の参加のもと、大学から都市へ「エコエナジーの輪」を広げていきます。そして、北京、西安、ソウル、台北とアジアを代表する大都市に、「エコエナジーのネットワーク」を創っていきたく願っています。その先には、ツオンチン(楊仲慶)の念願である「エコと農業が合体した“エコ・グリーンツーリズム構想”」も待っています。

是非、皆さまのご支援・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



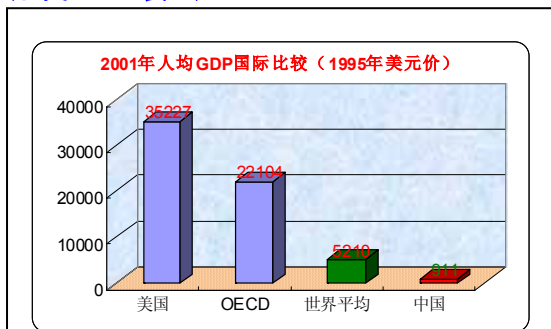
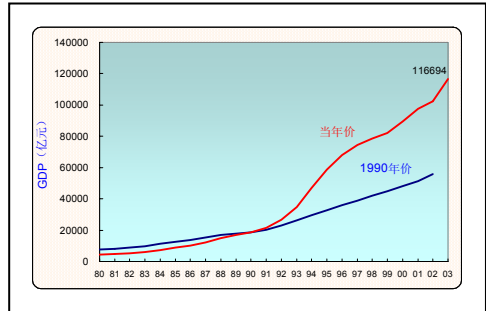
中国エネルギー事情

楊仲慶当NPO幹事長・・・中国浙江省生まれ、公費で日本留学。電機会社脱サラの後、マイウェイ技研㈱設立。現在3社の代表取締役。経営理念に「地球にちょっぴりいいことをします」「お客様と夢を共創」「成功する道の創造」を掲げる。家庭では妻(宮本ゆかり当NPO理事)と娘3人の5人家族。

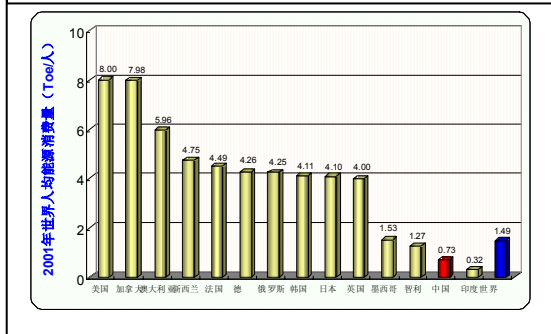


中国は今、高度な経済成長期の真っ最中です。連続23年の高成長を達成でき、平均成長率は何と10%近くあり、世界の経済発展史上、前例がありません。今、中国のGDPは14110億ドルに達し、世界第7番目の経済力を持っています。購買力で計算すると、世界第2位になります。

(右図・GDP表→)



一方、一人当たり平均GDPで計算すると、依然、低い水準にあることも事実です。2003年の一人当たりのGDPは1000ドルを越えましたが、日本の約1/40、アメリカの約1/30、世界平均の約1/5に留まっています。(←左図・GDP国際比較表)

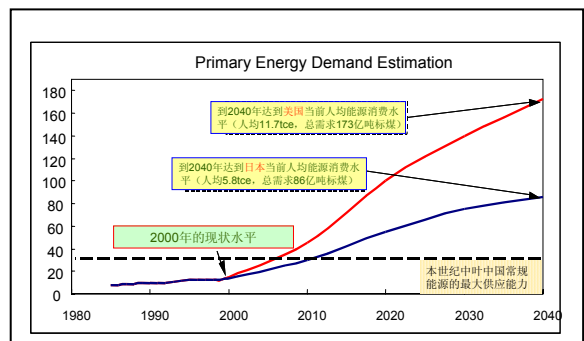


しかし、この発展する中国にとって大きな課題の一つがエネルギー問題です。エネルギーの消費量が世界全体の10%を越え、世界第2位となっています。それでも、一人当たりの平均消費量は0.726トン(標準石炭換算)で、世界平均の半分で、アメリカの約10%に過ぎません。

過去20年間、1GDPあたりのエネルギー消費量は60%減ったものの、それでも世界平均水準の約3倍、日本の約9倍になっています。(←左図・世界エネルギー消費量比較表)

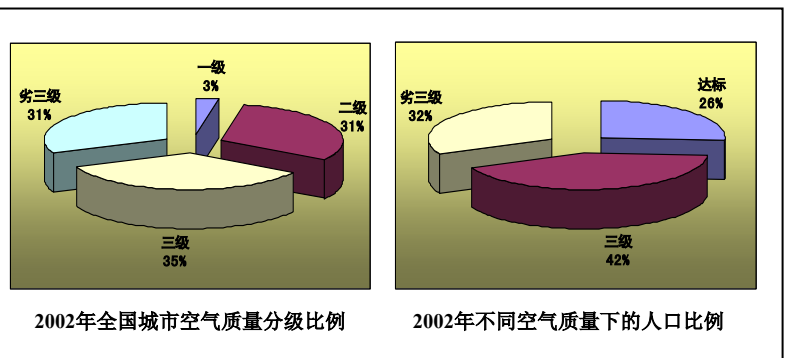
2040年の予測として、もし1人あたりのエネルギー消費量が日本の水準になると、総量が約86億トン(標準石炭換算)になり、もしアメリカの水準になると、173億トン(標準石炭換算)になり、現在の17倍になります。

(エネルギー消費量予想図・右図。赤線が中国の未来予想)



エネルギー消費増加が引き起こす問題の一つとして、環境破壊があります。2002年、国の環境基準に達さない環境で暮らしている人口は73%もあり(右円グラフの紫とクリーム色の部分)、都市の空気質は一級水準にあるのは、4%未満(左円グラフの青の部分)です。

エネルギー問題や環境問題はもはや一国の問題ではなく、人類共通の問題であります。当NPOは何ができるか、どう行動すべきか、今問われています。





■真の国際人を目指すには 凡事徹底から！

宮本ゆかり 当 NPO 理事・・・2006年4月より家族で上海に移住。現在、3人の子育てをしながら日系企業(マイウェイ電子技術上海有限公司)で社員研修に取り組むワーキングマザー。「環境分野で日中の架け橋になりたい」という志をもって中国に渡るも、文化や習慣の違いに戸惑う毎日。住んでみなければわからない、生活者の視点から見た中国の現状をお伝えします。



ニイハオ！今年の4月に家族で上海に引っ越してから半年が過ぎました。

私が初めて中国大陸に足を踏み入れたのは、今から15年前のこと。その頃の中国は、今とは全く「別物」でした。日本の戦後復興に50年かかったのが、中国では10年。つまり5倍の速さで近代化が成し遂げられたような感覚です。

私の中国に対する第一印象はズバリ「汚くてうるさい」。はっきり言って見るもの聞くものすべてにつまづきっぱなしで、「こんな国には二度と来たくない」と思ったものです。

当時はどこの食堂や百貨店に行ってもサービス精神のかけらもない人々ばかり。今ではそれも、かなり改善されました。

さて、私が理想とするのは、地球に優しい真の国際人！どうしたら一人ひとりの人間が能力を最大限に発揮して夢を実現し、共生共栄の社会を創ることができるのか？について日々模索しています。

それを成すためには、人間に共通する普遍的な価値観を模索していくことが大切だと考えます。

本来、日本人には、人間としての素晴らしい要素(「武士道」の精神など)が古来より備わっているはずですが。それを「押し付け」ではなく、自然な関わりの中で伝えていくことができればいいなと思っています。

日本では当たり前に行なわれていることでも、国内にいとる良さに気づかず、海外に出てみてから気づかされるが多々あります。

例えば、日本では他人の名前を呼ぶ時に「〇〇さん」(または「様」)とつけます。これは相手を尊敬する気持ちの現れた呼び方です。一方、中国にはこの習慣がありません。一部、目上の人や初対面の人に対しては日本語の「さん」に当たる「先生」をつける場合もありますが、知人の間柄では姓名を呼び捨てにするのが一般的です。

ところが、不思議なことに、我が社の上海現地法人では、働いている社員が全員中国人であるにも関わらず、お互いが「チンさん」「シュウさん」と「サン付け」で呼び合っているのです。(ちなみに呼び名以外はすべて中国語なので、傍で聞いていると奇妙な会話に聞こえます)



「サン付けで呼びなさい」などと誰から強制されたわけでもないのに、たまたま日本に出張する機会のあった一部の中国人社員が、日本で使った呼称をそのまま使ううちに、自然に広まって定着してしまったのです。一度使うと、サンをつけないのは相手に失礼に当たるような感覚になるのが不思議です。日本発「〇〇さん」は、「カラオケ」同様、世界の共通語になるかもしれません。

他にも、日本人には当たり前に行っているのに中国人にはできないことを、中国の社員食堂で発見しました。

我が社は、中小企業が集積された施設の一画に入居しています。大きなビルの中に多くのベンチャー企業が入っていて、共有の大食堂もあります。

お昼になると、溢れるように若い社員達が食堂に集まってきて、セルフサービス式の配膳口に並びます(列を割り込まずに、ちゃんと並んで順番を待たられるということ自体、15年前の中国では考えられない進歩)。

この調子で、食後も決められた場所にちゃんと食器を戻せばいいのですが、これがうまくいかないのです。「箸、お椀、お盆、残飯等を種類別にきちんと重ねて元に戻す」という行為が徹底されず、皆、好き勝手バラバラに戻してしまいます。これを分別するのに返って手間がかかるため、結局この食堂では、食後のセルフサービス方式を止めました。職員を増やして、わざわざ各テーブルまで使用済み食器を片付けに行かさせているのです。

「すごい無駄だなあ」と思います。一人ひとりがほんの些細なことをキチッとやるだけで、無駄なコストを生み出すのに・・・。小さなことですが、これが国民のレベルの現れではないかと思いました。

高度なこと、創造的な分野に着手したければ、まずは足元の凡事徹底から。それが真の国際人へのスタートではないでしょうか。



光合成ライブ・美咲さん、上海公演!



会員の皆様に、「上海視察・光合成ライブのエコエナジーツアー」のご案内を同封いたしました。ごらんいただけただけでしょうか? [エコエナジー・プロジェクトのホームページ](#)にも掲載してありますので、どうぞご覧下さい。

さて、2 日目に行われる光合成ライブの美咲さん(写真)に、熱い思いを語っていただきました。

太陽光発電から生まれる美咲さんの澄んだ歌声を上海でどうぞ、お聴きください。大陸のパワーとの相乗効果でパワーアップした光合成ライブは、皆様を元気にしてくれるでしょう。(以下、緑字は聞き手の事務局・友野、黒字は美咲さん)

●光合成ライブをやるう!と思ったきっかけは何でしたか?

ライブを自然エネルギーで開催するアーティストにははじめてお会いしました。どんなきっかけで始められたのですか?



私の歌を聴いていただければわかりますが、自然を題材にしたものがとても多いです。普段から色々な場所で、歌わせていただいていると、なにか化石燃料や原子力で作った電力を使いコンサートを行なうことに、すこし違和感を感じてきてしまいました。私もちょっぴり地球に優しいことをしたいなって。いつかは自然エネルギーを使ったコンサート・ライブをできたらいいなって。

それと、私は森林浴が大好きで、時間を見つけては森に行きます。森、自然の力は凄いです。森を歩くだけで癒される・・・人智ではなかなか、かなわないことは多い・・・です。

酸素や、フィトンチッドなどの癒し成分を放出してくれる森の木々やお花たちのように、私も歌をとおして、みんなに潤いや活力をもたらすことが出来たらいいなあって。で、そんな想いが実を結び、今年の6月に「美咲@光合成ライブ」というものがはじまりました。

●光合成ライブの仕組みを教えてください。

光合成は誰でも知っていますが、光合成ライブはどんな仕組みになっているんでしょう?

太陽光→自家発電→再生バッテリー→インバーター→音響機材→素敵な歌です☆

自家発電した電力で、普段、使っている音響機材や楽器などを使います!

●文化財や歴史的建造物でライブを行うのはなぜですか?

10月14日には伊勢神宮でのライブ! その前は諏訪大社でしたわ。

まずは、この素敵な仕組みをみなさんにお伝えすることが第一ですが、実はもうひとつの大切な目的があります。

こうした楽しいエコ文化が、各地の文化のなかに溶け合い定着して欲しい!と願っています。そこで各地の素晴らしい文化と溶け合う上で、文化財・文化施設を選んでいきます。

そこで人、自然、動植物、社会、物、などが、本来の自然な形で新しく関係を創り直せたらいいなあ、と。

例えるなら、森の植物たちのように、人も「光合成」ができるようになると、人の心身の健康はもちろん、自然、社会、文化も蘇って、それぞれの役割りを生かし合って、新鮮&上手な関係が創造できるかな、って・・・。

●光合成ライブを行ううえでの苦労は何かありますか?

太陽光発電だけの音楽となると、いろいろと苦労があるかと思いますが・・・。



私の体力では・・・再生バッテリーが一つ20キロもあって重たいところでしょうか。ここはもっぱらマネージャーの仕事ではありますが(笑)。

そうですね、ひとつには歴史など、今までより沢山、勉強する必要がありますね。今まで各地の文化や歴史も、ひとりふたりではなく、とんでもなく多くの人たちに依っています。ひとりひとりの名前を覚えるだけでも大変です(笑)。

●澄んだ素敵な歌声のパワーの源は何でしょう？

美咲さんの歌声をネットで聴かせていただきました。そのパワーの源はいったいどこから？
おいしいご飯。皆さんの応援。燦々と輝く太陽です。

●上海エコエナジーツアーに寄せる期待・思いを聞かせてください。

あと1ヶ月ほどで上海ですね。

今回初めて、美咲@光合成ライブが海を渡り、大陸へと飛び出します。太陽の光を歌にして、上海のみなさんといっしょに森の中にいるような気持ちいいひと時を創りだせたらいいなって思います！とても楽しみです。

●今後の展望をお聞かせ下さい。

光合成ライブはライフワークとのことですが、今後にかける思いはどんな…？



まずは、良い曲をつくって、良い歌を歌って、みなさんに喜んでいただく…シンガーソングライターとしての基礎をしっかりと固めていきたいと思います。その上で、日本各地の文化財・文化施設をめぐり、古来から培われてきた日本の文化を学び、昇華し、さらにそこから新しい歌を生み出したいですね。また将来は、光合成ライブを、世界の文化財・文化施設・遺跡などでも行ないたいと思います。太陽の光といのちの歌

で、世界を結びたいです！

地球や自然を愛する美咲さんの思いや夢が、太陽光発電を通して広がっていきますね。私も楽しみにしています。
本日はありがとうございました。

2006年 上海視察・光合成ライブのエコエナジーツアー

■日 程：2006年11月5日（日）～8日（水） 3泊4日

■参加費用：158,000円 ■申込期限：平成18年10月20日

同封の案内書をお読みの上、FAXまたはホームページよりお申し込み下さい。
お待ちしております！

エコエナジー・プロジェクトのアクションプラン

- 一、地球に優しい自然のエネルギーを普及させよう。
- 一、ゼロエミッションと高い生産性の両立を追求しよう。
- 一、物のムダを減らし、心の満足を高める「セーブ&エンジョイ」のライフスタイルを実行しよう。

一人ひとりが今、何ができるのか、何をなすべきかを問い、憂うよりも、小さな一歩を踏み出すことから始めようではありませんか。多くみなさまのご参加をお待ちしております。ホームページにて入会を受け付けております。気軽にお問い合わせ下さい。

[NPO 法人 エコエナジー・プロジェクト](http://www.ecoenergy-pj.net/)

★★★事務局より★★★

ニュースレター創刊号はいかがでしたか？事務局も担当が替わり、リニューアルいたしました。ご感想・ご意見など、首を長くしてお待ちしております！今後ともよろしく願いいたします。

(友野)

NPO 法人 エコエナジー・プロジェクト

〒222-0033 横浜市新横浜 1-14-15

マイウェイ技研株式会社内

TEL.045-476-3722 FAX045-476-3723

<http://www.ecoenergy-pj.net/>

E-mail : tomono@myway-labs.co.jp